# 日本ミュージアム・マネージメント学会 平成23年度 第3回基礎部門研究部会「研究発表会」

#### 1. 開催の趣旨

23年度の年間テーマ 「ミュージアム・リテラシー〜地域と協働する博物館〜」

新しい博物館法や学芸員養成課程における科目や内容の変化を視野に入れて、昨年度に引き続きミュージアム・リテラシーの研究を深めます。平成23年度は、21年度の学校教育との関係性や22年度の地域との関係性におけるミュージアム・リテラシーの考察の成果を元に、博物館職員の役割・専門性を広い視野で捉えます。新しい時代の文化を担う市民の地域参画力を高め、地域や海外と連携した経営を可能にする博物館職員のミュージアム・リテラシーのあり方について議論します。皆さんふるってご参加ください。

### 2. 第3回研究会テーマ

「ミュージアム・リテラシー~未来を拓く博物館経営~」

地域博物館の取り組みの事例とこれまでの議論を踏まえ、博物館職員に必要なミュージアム・リテラシーについてワークショップ形式で考察します。また希望される方は翌日3月4日(日)に山梨県立美術館を見学し、資料の保存と活用について実証的に考察を深めます。

3. 主催:日本ミュージアム・マネージメント学会基礎部門研究部会

共催:山梨県立博物館・NPO法人博物館活動支援センター

## 4. 開催日時・場所

日時 平成24年3月3日(土)13:00~17:00

場所 山梨県立博物館(希望者3月4日(日)山梨県立美術館見学予定→別紙参照)

#### 発表・見学内容(時間・テーマ・内容は暫定的。変更することがありますのでご了承ください。)

- <b>元</b>			
	発表・研修テーマ	発表者・解説者	発表時間
	【3月3日】		
1	開催の趣旨	小川義和	13:00~
		(国立科学博物館)	13:30
2	博物館展示の見学及び太神楽(だいかぐ	高橋 修	13:30~
	ら) の見学	(山梨県立博物館)	14:30
3	報告:山梨県立博物館の取り組み〜資料	高橋 修	14:30~
	の収集・管理・活用について (仮)	(山梨県立博物館)	15:00
4	CoMMS ワークショップ:博物館学新領	奥本素子(総合研究大学院大学)嘉村	15:00~
	域におけるコンセプトマップ構築の総括	哲郎(東京藝術大学)平井宏典(共栄大学)	17:00
5	まとめ	高安礼士(全国科学博物館振興財団)一條	17:00~
		彰子(東京国立近代美術館)亀井修(国立   科学博物館)黒岩啓子(ラーニングイノベ	17:30
		ーション)佐々木秀彦(東京都美術館)	

## 6. 山梨県立博物館の案内

http://www.museum.pref.yamanashi.jp/2nd\_koutsuannai.html

#### 【鉄道でお越しの場合】

○IR 中央線 石和温泉駅からバスの場合は約10分

- ・ 山梨交通:「山梨県立博物館」行き(240円)
- ・ 富士急行:「鶯宿」行き「山梨県立博物館」
- 石和温泉駅からは、タクシー(約1,100円)

○JR 中央線・身延線 甲府駅からバスで約30分

- ・ 山梨交通:駅南口「山梨県立博物館」行(510円)
- ・ 富士急行:駅南口「富士山駅」「下黒駒」行き「山 梨県立博物館」下車(510円)
- ※甲府駅北口発着のバスもあります。

## 7. お申し込み先(定員50名:申し込み先着順)

日本ミュージアム・マネージメント学会事務局 〒136-0082 東京都江東区新木場 2-2-1 電話・ファックス 03-3521-2932 URL/ http://www.jmma-net.jp/index.html

e-mail/ kanri@jmma-net.jp

●宿泊希望の方は事務局までご連絡下さい。(別紙参照) http://www.hotelyamanami.com/index.php/index.html

## 8. 基礎部門研究部会「研究発表会」年間実施概要

#### (1) 第1回研究会

テーマ:博物館側から見たミュージアム・リテラシー~地域における博物館~

概 要:英国のレスター大学から講師を招へいし、英国と日本における取り組みを事例に博物館職員に必要なミュージアム・リテラシーについて考察。

日 時: 平成23年11月27日(日)午後

## (2) 第2回研究会

テーマ:ミュージアム・リテラシー~地域と連携した博物館経営~

概 要: 平成23年度から導入される新学芸員課程(経営論と教育論)に対応した特別研修会を実施。

日 時: 平成23年12月17日(十)午後

## (3) 第3回研究発表会

テーマ:ミュージアム・リテラシー~未来を拓く博物館経営~

概 要:学芸員養成課程における科目数や内容の変化に対応し、博物館資料を人類共有の財産として将来への継承するための博物館経営を可能とする博物館職員の役割・専門性を考察する。

日 時 平成24年3月3日(土)~4日(日)



お申込フォーム(別紙) 希望研究会名 お名前 御所属 御連絡先(TEL 又は e-mail等) 宿泊の依頼(30名まで)